

納入仕様書番号 LD-17204B

作成日 2005年4月21日 改訂日 2005年10月13日

《新規・変更》

納入仕様書

品名 型名

TFT-LCDモジュール LQ370T3LZ44

【受領印欄】

※この仕様書は、付属書等を含めて全28頁で構成されております。 当仕様書について異議があれば発注時点までにお申し出ください。

> シャープ株式会社 AVC液晶事業本部 開発センター 第二開発部

開発センター 第四開発部

副所長	副参事	係長	主事	担当
種	雷		便	悉

②



改訂記録表

機種名: LO370T3LZ44

仕様書番号	改訂年月日	改訂		内容	備考
江怀青佾万	以訂千月日	表示	ページ	四谷	1佣 与
LD-17204	2005/04/07			新規発行	
			3	コネクタ記載変更	
			12	インバーター型番 追記	
LD-17204A	2005/04/21	▲ A		リップル電圧スペック変更	
				(MAX 200mV → TYP 200mV)	
			13	【注6】追記	
				LQ370T3LZ44K (ASV2.3:B仕様) モデル追加	
			16	LZ44K用スペック追加	
				(視野角/コントラスト比/白色色度/輝度	
				につき仕様値変更)	
LD-17204B	2005. 10. 13	▲B	20	カートンサイズ追記	
			21	ラベル/梱包箱表示方法の追記	
			22	材料表示ラベルに関する記述追加	
			24	外形寸法図追加	
			26	包装形態図追加	

					A. I. J. C. S. O. Waller & S. C. S.
******************		*******			

				L	

1. 適用範囲

本仕様書は、カラーTFT-LCDモジュール HU-370-001 に適用します。 ▲B

本仕様書は、弊社の著作権にかかわる内容も含まれていますので、取り扱いには充分にご注意 頂くと共に、本仕様書の内容を弊社に無断で複製しないようお願い申し上げます。

本製品を運送機器(航空機、列車、自動車等)・防災防犯装置・各種安全装置などの機能・精度等に おいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、システム・機器全体の安全設計 にご配慮頂いたうえで本製品をご使用下さい。

本製品は航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、生命維持にかかわる医療機器などの 極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用は意図しておりませんので、これらの用途 にはご使用なさらないで下さい。

本仕様書に記載される本製品の使用条件や使用上の注意事項等を逸脱して使用されること等に 起因する損害に関して、弊社は一切その責任を負いません。

本製品につきご不明な点がありましたら、事前に弊社販売窓口までご連絡頂きますよう お願い致します。

2. 概要

本モジュールは、アモルファス・シリコン薄膜トランジスタ (TFT: Thin Film Transistor)を 用いたカラー表示可能なアクティブ・マトリックス透過型液晶ディスプレイモジュールです。 カラーTFT-LCDパネル、ドライバーIC、コントロール回路、電源回路、インバータ回路及びバ ックライトユニット等により構成され、インターフェイスにLVDS (Low Voltage Differential Signaling) を使用し、+5.0Vの直流電源、および+24Vバックライト用電源を供給することにより、 1366×RGB×768ドットのパネル上に 16,777,216色の図形、文字の表示を 可能としております。

また弊社では、液晶の応答速度を向上させるために、1フレーム前の映像信号と、現フレームの映像 信号を比較することによって、現フレームの映像信号として予め定められた処理に基づいた信号を液晶 に入力しております。

この映像信号処理を用いた駆動をオーバーシュート(以後 0/S と明記します)駆動と呼び、0/S 駆動を 用いて、液晶応答が1フレーム内で完結するように映像信号を設定し、動画映像の動きボケが改善して よりクリアーな表示性能を実現しております。



3. 機械的仕様

項目	仕 様	単位
画面サイズ	94 (37.0型)対角	c m
駆動表示領域	$819.6(H) \times 460.8(V)$	mm
画素構成	1 3 6 6 (H) × 7 6 8 (V)	絵素
四 糸 伟 以	(1絵素=R+G+Bドット)	
画素ピッチ	$0.600(H) \times 0.600(V)$	mm
画 素 配 列	R, G, B縦ストライプ	
表示モード	ノーマリーブラック	
外 形 寸 法 *突起部除く	877(W) × 514.6(H) ×56.0(D)	mm
質 量	8.5 ± 0.3	k g
表面処理	アンチグレア・ローリフレクションコート ハードコート:2H(ヘイズ値:23±5%)	

図1(LQ370T3LZ44)、図5(LQ370T3LZ44K)に外形寸法図を示します。



4. 入力端子名称および機能

4-1. TFT液晶パネル駆動部 CN1 (図1 外形寸法図参照)

<使用コネクタ> : SM30B-LDYGLS-01 (日本圧着端子製造) ▲ A <適合コネクタ> : FI-X30H, FI-X30HL (日本航空電子工業) ▲ A

<適合 LVDS トランスミッタ> : THC63LVDM83R (Thine) 又は、互換品

端 子	記 号	機 能	極性
1	VCC	+5 V 電源	
2	VCC	+5 V 電源	
3	VCC	+5 V 電源	
4	VCC	+5 V 電源	
5	GND	GND	
6	GND	GND	
7	GND	GND	
8	GND	GND	
9	SELLVDS	データマッピング選択信号【注1】	フ゜ルアッフ゜ Default H:3.3V
1 0	NC	OPEN	
1 1	GND	GND	
1 2	RINO_	LVDS の CHO データ信号 (一)	LVDS
1 3	RINO+	LVDS の CHO データ信号 (+)	LVDS
1 4	GND	GND	
1 5	RIN1_	LVDS の CH1 データ信号 (一)	LVDS
1 6	RIN1+	LVDS の CH1 データ信号 (+)	LVDS
1 7	GND	GND	
1 8	RIN2_	LVDS の CH2 データ信号 (一)	LVDS
1 9	RIN2+	LVDS の CH2 データ信号 (+)	LVDS
2 0	GND	GND	
2 1	CLKIN_	クロック信号 (一)	LVDS
2 2	CLKIN+	クロック信号 (+)	LVDS
2 3	GND	GND	
2 4	RIN3_	LVDS の CH3 データ信号 (一)	LVDS
2 5	RIN3+	LVDS の CH3 データ信号 (+)	LVDS
2 6	GND	GND	
2 7	R/L	水平方向反転機能【注2】	
2 8	U/D	垂直方向反転機能【注2】	
2 9	予備	OPEN	
3 0	予備	OPEN	

(注記)液晶パネル駆動部のGNDはモジュールシャーシと接続しております。



【注1】データマッピング選択信号

トランスミッター		SELLVDS		
端子	Data	=L(GND)	=H(3.3V) or Open	
51	TA0	R0(LSB)	R2	
52	TA1	R1	R3	
54	TA2	R2	R4	
55	TA3	R3	R5	
56	TA4	R4	R6	
3	TA5	R5	R7(MSB)	
4	TA6	G0(LSB)	G2	
6	TB0	G1	G3	
7	TB1	G2	G4	
11	TB2	G3	G5	
12	TB3	G4	G6	
14	TB4	G5	G7(MSB)	
15	TB5	B0(LSB)	B2	
19	TB6	B1	В3	
20	TC0	B2	B4	
22	TC1	В3	B5	
23	TC2	B4	B6	
24	TC3	B5 B7(N		
27	TC4	NA NA		
28	TC5	NA	NA	
30	TC6	DE (※)	DE (※)	
50	TD0	R6	R0(LSB)	
2	TD1	R7(MSB)	R1	
8	TD2	G6	G0(LSB)	
10	TD3	G7(MSB)	G1	
16	TD4	В6	B0(LSB)	
18	TD5	B7(MSB)	B1	
25	TD6	NA	NA	

^(※)水平表示位置は、DE (イネーブル信号) 信号の立ち上がりで規定されていますので、動作中にDE (イネーブル信号) 信号を "High"では固定しないでください。



【注2】表示反転反転機能

①通常表示 (デフォルト)

R/L:L (GND) U/D:L (GND)



③垂直反転表示

R/L:L (GND) U/D:H (3. 3V)



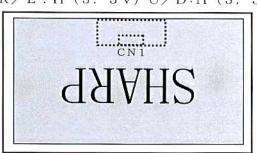
②水平反転表示

R/L:H (3. 3V) U/D:L (GND)



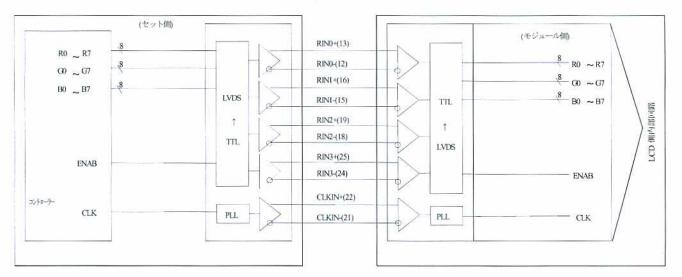
④水平・垂直反転表示

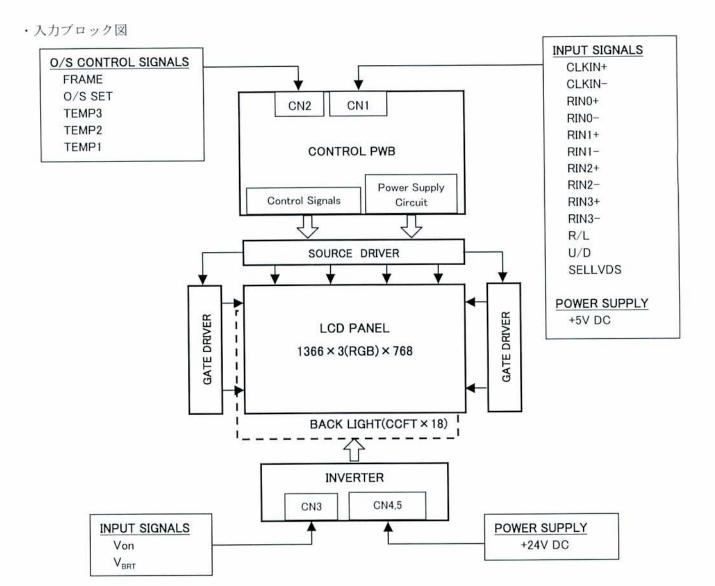
R/L:H(3.3V)U/D:H(3.3V)



・インターフェース ブロック図

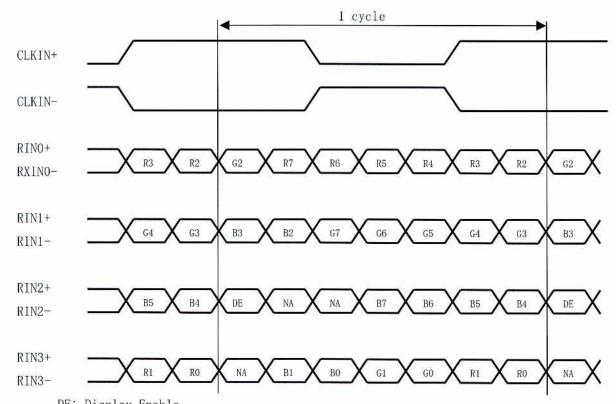
適合LVDSトランスミッター:THC63LVDM83R(THine) または互換品







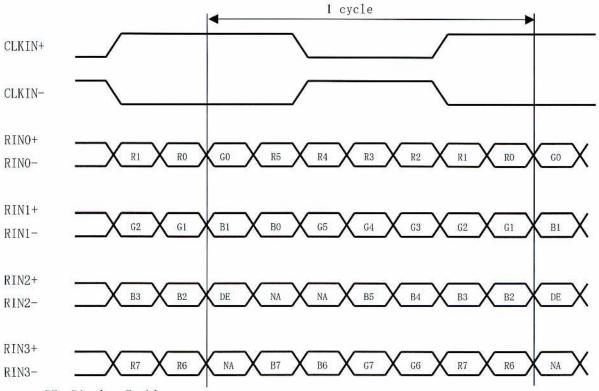
< SELLVDS=H:(3. 3V) or OPEN >



DE: Display Enable

NA: 未使用

< S E L L V D S = L (G N D) >



DE: Display Enable

NA: 未使用



CN2 (O/S コントロール) (図1 外形寸法図参照)

<使用コネクタ>:SM07B-SRSS-TB-A(日本圧着端子製造)

<適合コネクタ>:SHR-07V-S/SHR-07V-S-B(日本圧着端子製造)

端子	記号	機能	備考
1	FRAME	フレーム周波数の切替 H:60Hz L:50Hz	47K Ω プルダウン: 0V(GND)
2	O/S SET	O/S 駆動切替 H:O/S_ON L:O/S_OFF	47K Ωプルダウン: 0V(GND)
3	OPEN		
4	TEMP3	パネル表面温度のデータ3	47K Ω プルダウン: 0V(GND)
5	TEMP2	パネル表面温度のデータ 2	47K Ω プルダウン: 0V(GND)
6	TEMP1	パネル表面温度のデータ 1	47K Ω プルダウン: 0V(GND)
7	GND		

"H": High設定(3.3V)、"L": Low設定(GND)

(注記) O/S SETを"L"(O/S_OFF)で使用する場合、Temp1~3は全て"L"として下さい。

※パネル表面温度に応じて、コネクタCN2の4、5、6番ピンに3bitの信号を入力して下さい。 パネル表面温度は温度センサー部の検出温度とパネル表面温度との相関を取り、温度センサー部の 検出温度をパネル表面温度に換算した温度データ(3bit)の信号を入力して下さい。

atute =x				パネル	表面温度			
端子	0-5℃	5-10°C	10-15℃	15-20℃	20-25℃	25-30℃	30-35℃	35℃以上
4	L	L	Ĺ	L	Н	Н	Н	Н
5	L	L	Н	Н	L	L	Н	Н
6	L	Н	L	Н	L	Н	L	Н

* "H": High 設定(3.3V)、"L": Low 設定(GND)

【注】重複温度においては表示品位を確認の上、決定してください。

4-2 バックライトインバータ部

CN3 (インバータコントロール用)

<使用コネクタ> : B6B-PH-K-S(日本圧着端子)

<適合コネクタ> : PHR-6 (日本圧着端子)

端子 No.	記 号	機能	備考
1	Von	ON/OFF端子	【注1】
2	Reserved	モジュール内部で使用。OPEN として下さい。	
3	Reserved	モジュール内部で使用。OPEN として下さい。	
4	VBRT	輝度調光機能	【注2】
5	Reserved	モジュール内部で使用。OPEN として下さい。	
6	GND	GND	

※インバータ基板の GND はモジュールシャーシおよび液晶パネル駆動部の GND には 接続されておりません。

【注1】ON/OFF機能

入力電圧	機能
5 V	インバータ動作
0 V	インバータ停止

【注2】輝度調光機能

入力電圧0~5Vのアナログ入力により調光制御が可能です。

入力電圧	機能
5 V	調光 (15%) : 暗い
0 V	調光 (100%) : 明るい

CN4、CN5(インバータ電源供給用)

<使用コネクタ>: B10B-PH-SM3-TB(日本圧着端子)

< 適合コネクタ>: PHR-10 (日本圧着端子)

端子 No.	記 号	機能	
1	V _{INV}	2 4 V	
2	V _{INV}	2 4 V	
3	V INV	2 4 V	
4	V INV	2 4 V	
5	V _{INV}	2 4 V	
6	GND	GND	
7	GND	GND	
8	GND	GND	
9	GND	GND	
1 0	GND	GND	

※インバータ基板の GND はモジュールシャーシおよび液晶パネル駆動部の GND には 接続されておりません。

4-3 バックライト部

バックライトは直下方式でCCFT (Cold Cathode Fluorescent Tube) を18本使用しています。下記の仕様は蛍光灯1本についてのものです。

使用 CCFT 型名: CFL 1 5 E 3 1 0 X 8 4 6 R 5 S 4 0 A (NEC)

項目	記号	最小	標準	最大	単位	備考
寿命	T _L	60000	-		Hour	【注】

- 【注】・ T_a = 25 Cにて調光(100%)で連続点灯した時、ランプの中心輝度が初期値の 50%以下となった時を寿命と規定します。
 - ・上記規定は液晶モジュールの長辺方向を水平に設置した場合の規定です。 液晶モジュールの長辺方向を垂直状態にして長時間設置した場合、蛍光管内の水銀の偏り のため、寿命が短くなる可能性があります。

5. 絶対最大定格

項目	記号	条件	定格値	単位	備考
入力電圧 (TFT 液晶パネル駆動部)	V_1	Ta=25°C	-0.3 ~ 3.6	V	【注1】
5 V電源電圧 (TFT 液晶パネル駆動部)	V_{CC}	Ta=25℃	0 ~ + 6	V	
入力電圧 (バックライトインバータ部)	$V_{ m ON}/$ $V_{ m BRT}$	Ta=25℃	0~+6	V	
2 4 V電源電圧 (バックライトインバータ部)	V_{INV}	Ta=25℃	0~+29	V	
保存温度	Tstg	-	$-25 \sim +60$	$^{\circ}$ C	
動作温度 (周囲)	Topa	_	0 ~ +50	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	【注2】

- 【注1】SELLVDS、R/L、U/D、FRAME、O/S SET、TEMP1,2,3
- 【注2】湿度:95%RH Max. (Ta≦40℃) 最大湿球温度39℃以下。 (Ta>40℃) 但し、結露させないこと。

6. 電気的特性

6-1 コントロール回路部

T a = 2 5 ℃

	THE HE						
項	目	記号	最 小	標準	最 大	単 位	備考
e redicted	入力電圧	Vcc	4.5	5.0	5.5	V	【注1】
5 ▽電源	消費電流	Icc	_	1000	2000	mA	【注2】
許容入力]リップ ル電圧	VRP	-	===	100	mV_{P-P}	V _{CC} =+5. 0V
差動入力スレシ	ョルト 電圧(High)	V _{TH}	-		100	mV	$V_{CM} = +1.2V$
差動入力スレシ	ョルト 電圧 (Low)	V _{TL}	-100	-	=	mV	【注8】
入力	Low 電圧	VIL	-	-	1.0	V	Litt o I
入力I	ligh 電圧	VIH	2.3	(S)	3.3	V	【注3】
7 ± 11 - 6	and the Arm	I 1 L1		9 -	100	μΑ	V ₁ =0V【注4】
人別リーク	電流(Low)	I _{IL2}	<u>12.5</u>	42	400	μΑ	V ₁ =0V【注5】
1 4. 11 - 2.	香港 (IP 1)	I 1 H 1	-	-	100	μΑ	V ₁ =3.3V【注6】
入刀リーク	電流(High)	I 1 H 2		_	400	μΑ	V ₁ =3.3V【注7】
終	端抵抗	R _T	_	100	_	Ω	差動信号間

^{*} V_{CM}:LVDSドライバーのコモンモード電圧

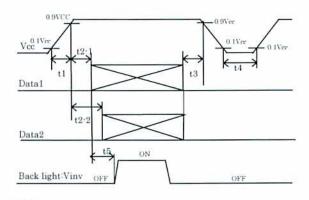
[注1]

入力電圧シーケンス

 $0 < t1 \le 10 \text{ms}, 0 < t2 - 1 \le 20 \text{ms}$

 $t2-2 \ge 10 \text{ms}, \quad 0 < t3 \le 1 \text{s},$

t4≧1s, 200ms≦t5



- Data1 : CKIN±、RIN0±、RIN1±、RIN2±、RIN3±
- Mata2: R/L, U/D, SELLVDS, Frame, O/S SET, Temp1, 2, 3

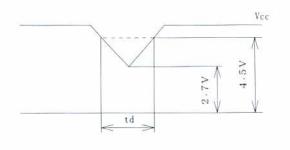
データ入力とバックライト点灯との関係は、上記入力シーケンスを推奨致します。 パネル動作以前およびパネル動作停止後にバックライトを点灯した場合、瞬間的な白表示、 あるいは正常でない表示が見える場合がありますが、これは入力信号の変動によるもので あり、液晶モジュールにダメージを与えるものではありません。

瞬時電圧降下

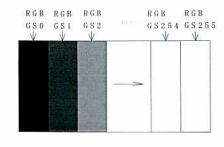
1) 2.7V≦Vcc<4.5Vの時

td≦10ms

2) Vcc<2.7Vの時 瞬時電圧降下条件は、入力電圧シーケンス に準ずるものとします。



【注2】消費電流標準值:白黒縦256階調表示時 RGB 各階調は8項参照



Vcc=5.0VCK = 82.0MHz $Th = 20.67 \mu s$

- 【注3】R/L、U/D、SELLVDS、FRAME、O/S SET、TEMP1,2,3
- 【注4】R/L、U/D、FRAME、O/S SET、TEMP1,2,3
- 【注5】SELLVDS
- 【注6】R/L、U/D、FRAME、O/S SET、TEMP1,2,3
- 【注7】SELLVDS
- 【注8】CKIN±、RIN0±、RIN1±、RIN2±、RIN3±

6-2 バックライト用インバータ回路部 ▲B

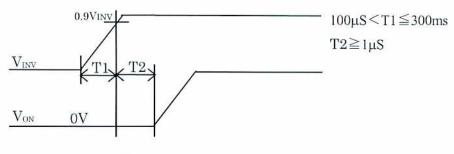
(インバータ型番: RDENC2178TPZZ, RDENC2179TPZZ, RDENC2180TPZZ, RDENC2181TPZZ) ▲A (モジュール状態 Ta=25℃)

 $\triangle A$

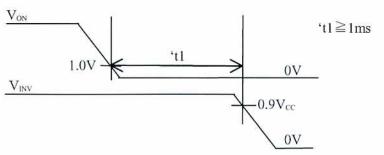
項	目	記号	最 少	標準	最 大	単 位	備考
	消費電流1	I _{INV1}	-	6. 0	6. 5	A	V _{IN} =24V
+24V 電源	消費電流 2	I _{INV2}	4=	5, 0	5. 5		V _{BRT} =0V、V _{ON} =5V 【注4】
Presidential Color Sec. 5	入力電圧	V _{INV}	22. 5	24. 0	25. 5	V	【注1】
Jy	プル電圧	V_{RF}	-	200	7-	mV	V _{INV} =24V 【注 5 】
入力	Low 電圧	V _{ON:L}	0	프레	1.0	V	【注2】
入力	High 電圧	V _{ON:H}	2. 3	5. 0	5. 5	V	入力インピーダンス 24KΩ
訓	光電圧	V_{BRT}	0	- 1 2	5. 0	V	【注3】 入力インピーダンス 100KΩ

[注1]

1) インバータ+24V電源ON時のコントロールタイミング



2) インバータ+24V電源OFF時のコントロールタイミング





- 【注2】 Von
- 【注3】 VBRT
- 【注4】消費電流1:電源投入後60分以内の規定値(ラッシュ電流を含まない)

消費電流2:電源投入後60分以降の規定値

【注5】インバータ電源(V₁₈₈)のリップル電圧についてはセットにて表示に問題が無いか確認の上 設計をお願い致します。▲A

7. 入力信号のタイミング特性

7-1 タイミング特性

図2に入力信号タイミング波形を示します。

項	[目	記号	最小	標準	最大	単位
クロック	周波数	1/Tc	65	82	85	MHz
	水平期間	TH	1560	1696	1940	CLOCK
	水平朔间	111	17.0	20.67	:=:	μs
イネーフ゛ル信号	水平期間(High)	THd	1366	1366	1366	CLOCK
	垂直期間	TV	778	806	972	LINE
	垂直期間(High)	TVd	768	768	768	LINE

- 【注】・垂直期間が長い場合、フリッカ等が発生し易くなります。
 - ・黒表示画面にしてから電源を切断して下さい。
 - ・垂直期間については、水平期間の整数倍になるように入力してください。

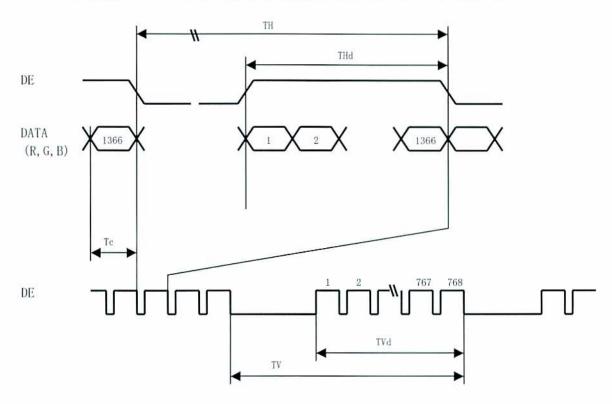
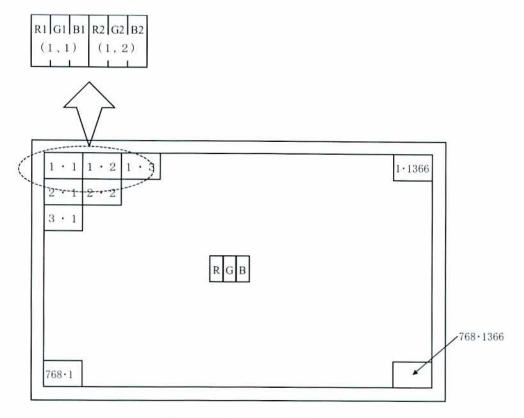


図2 入力信号のタイミング特性



7-2. 入力信号と画面表示



データの表示画面位置 (V,H)



8. 入力信号と表示基本色および各色の輝度階調

		703											デー	タ信	号											
	色及び 輝度階調	階調値	RO	RI	R2	R3	R4	R5	R6	R7	G0	GI	G2	G3	G4	G5	G6	G7	во	ВІ	В2	ВЗ	В4	В5	В6	В7
	黒	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	青		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	I	1	1	1	Į.	1	1
基	緑	-	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
本	シアン	=	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1_	1	1	1	1	1	1
色	赤	_=_	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	マゼン	1-	1	I	1	1	1	1	I	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
	黄	7-	1	1	1	ı	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	I	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	白	-	I.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	- 1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	黒	GS0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	fì	GS1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤	暗	GS2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(T)	fì	Ψ				`	L							`	L								r			
階	Û	<u> </u>				`	L .								l _							,	↓			
調問	明	GS253	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Û	GS254	0	11	1	1	_1_	1_	1_	1_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	赤	GS255	1/	1	1	1	<u> </u>	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	黒	GS0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	fr 	GS1 GS2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑の	暗。	U32 ↓	U	0	U	1000	Į.	0	U	0	0	1	U	-	ν ν	U	U	U	0	U	0		↓ ↓	0	U	0
の階	ft D	+					Į.								ı L								↓			
調	明	GS253	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
II/HJ	8	GS254	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	緑	GS255	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	黒	GS0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	fì	GS1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
青	暗	GS2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
の	fì	→					Į.							,	↓								V			
階	0	→					Į.								Į.								Ψ			
調	明	GS253	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1
	Ð	GS254	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
	青	GS255	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	Ē	1	1	1

0:Lowレベル電圧 1:Highレベル電圧

各色表示用のデータ信号8ビット入力にて、各色256階調を表示し、合計24ビットのデータの組み合わせにより16,777,216色の表示が可能です。



9. 光学的特性(Ta=25℃, Vcc=5.0 V, 入力タイミング標準値)

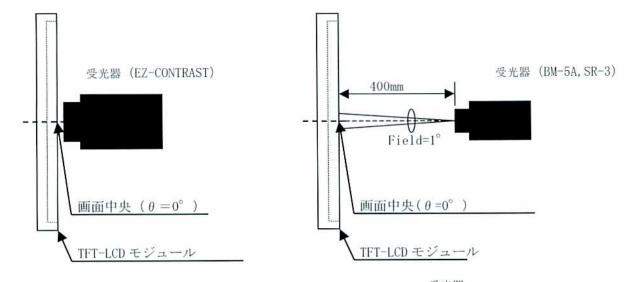
[LQ370T3LZ44]

項	目	記号	条件	最小	標準	最大	単位	備考
視角範囲	垂直	θ 11, θ 12	CR≧10	70	85	=	度	【注1,4】
DC 7-1 WG Z L	水平	θ 21, θ 22	CK=10	70	85	8 -5	及	[(11,4]
コントラ	ラスト比	C R	$\theta = 0$ °	550	700	-	-	【注2,4】 V _{BRT} =0V
	立下り	τ d1		1	6	9 	m s	【注3(条件1),
芯答速度	立上り	τrl	θ = O °		6	_	m s	4,5] VBRT=0V
心心还汉	立下り	τ d2	0 - 0	_	12	20	m s	【注3(条件2),
	立上り	τ r2		(12	20	m s	4,5] VBRT=0V
# = = +	1 /2 /2 pis	Wx	0 00	0.242	0.272	0.302	-	_
表示面白	1巴巴及	Wy	$\theta = 0^{\circ}$	0.247	0.277	0.307	_	
表示面流	尼 色色度	Rx	θ = O °	0.606	0.636	0.666	_	
ж 7 шух		Ry	0-0	0.305	0.335	0.365	1	【注4】
表示面制	是色色度	Gx	θ = 0 °	0.245	0.275	0.305	1000	V _{BRT} =0V
		Gy	0-0	0.578	0.608	0.638	_	
表示面青	百色色度	Bx	θ = O °	0.114	0.144	0.174	-	
ж. 7 ш. г	,	Ву	0 - 0	0.041	0.071	0.101	;- <u></u> -:	
白色表	云继连	V	θ = 0 °	440	550	<u> </u>	17.	【注4】
口巴衣	田岬及	Y L	0 = 0	140	550		cd/m²	V _{BRT} =0V
輝度	分布	δw	$\theta = 0^{\circ}$		-	1.25	1 1 2 <u> </u>	【注6】

[LQ370T3I	_Z44K】▲	В						
項	目	記号	条件	最小	標準	最大	単位	備考
視角範囲	垂直	θ 11, θ 12	CR≧10	70	88	-	度	【注1,4】
(元) 甲巴[四]	水平	θ 21, θ 22	CK≦10	70	88	-	及	[(±1,4]
コントラ	ラスト比	C R	θ = 0 °	1000	1200	_	nie i	【注2,4】 V _{BRT} =0V
	立下り	τ d1			6	_	m s	【注3(条件1),
芯答速度	立上り	τrl	θ = 0 °		6	-	m s	4,5] VBRT=0V
心合处汉	立下り	τ d2	0 - 0	=======================================	12	20	m s	【注3(条件2),
	立上り	τ r2		_	12	20	m s	4,5] VBRT=0V
# = = d	2. 左 库	Wx	0.00	0.248	0.278	0.308	·—	
表示面白	1巴巴皮	Wy	θ = O °	0.255	0.285	0.315	-	
表示面赤	F 色色度	Rx	θ = 0 °	0.606	0.636	0.666	_	
J. 7 J. 1		Ry	0-0	0.305	0.335	0.365	-	【注4】
表示面線	是色色度	Gx	0 = 0 °	0.245	0.275	0.305	-	V _{BRT} =0V
24.1.1111		Gy	0-0	0.578	0.608	0.638		
表示面青	百色色度	Bx	$\theta = 0^{\circ}$	0.114	0.144	0.174) 	
ж., ш,		Ву	0 - 0	0.041	0.071	0.101	=	
白色表	面輝度	Y t	θ = 0 °	420	500	-	ed/m²	【注4】 V _{BRT} =0V
輝度	分布	δw	θ = 0 °		=	1.25	_	【注6】



※光学的特性測定は、下図3の測定方法を用いて暗室あるいはそれと同等な状態にて行います。 測定条件:ランプ定格点灯後、60分後測定。



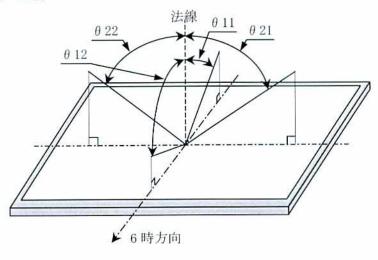
受光器

応答速度特性:(BM-5A) 視野角特性:(EZ-CONTRAST)

色度特性/輝度特性/コントラスト: (SR-3)

図3 光学的特性測定方法

【注1】視角範囲の定義



【注2】コントラスト比の定義

次式にて定義します。

コントラスト比(CR) =

白色表示の画面中央輝度 黒色表示の画面中央輝度

【注3】応答速度の定義

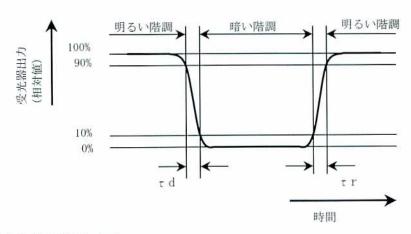
条件1: 「9通りの階調(GS0, 32, 64, 96, 128, 160, 192, 224, 255)」から「9通りの階調(GS0, 32, 64, 96, 128, 160, 192, 224, 255)」信号を入力し、その時の受光器出力の時間変化にてτd1もしくはτr1を測定し、この値の平均値で定義します。

	GS0	GS32	GS64	GS96	GS128	GS160	GS192	GS224	GS255
GS0		tr:0-32	tr:0-64	tr:0-96	tr:0-128	tr:0-160	tr:0-192	tr:0-224	tr:0-255
GS32	td:32-0		tr:32-64	tr:32-96	tr:32-128	tr:32-160	tr:32-192	tr:32-224	tr:32-255
GS64	td:64-0	td:64-32		tr:64-96	tr:64-128	tr:64-160	tr:64-192	tr:64-224	tr:64-255
GS96	td:96-0	td:96-32	td:96-64		tr:96-128	tr:96-160	tr:96-192	tr:96-224	tr:96-225
GS128	td:128-0	td:128-32	td:128-64	td:128-96		tr:128-160	tr:128-192	tr:128-224	tr:128-255
GS160	td:160-0	td:160-32	td:160-64	td:160-96	td:160-128		tr:160-192	tr:160-224	tr:160-255
GS192	td:192-0	td:192-32	td:192-64	td:192-96	td:192-128	td:192-160		tr:192-224	tr:192-255
GS224	td:224-0	td:224-32	td:224-64	td:224-96	td:224-128	td:224-160	td:224-192		tr:224-255
GS255	td:255-0	td:255-32	td:255-64	td:255-96	td:255-128	td:255-160	td:255-192	td:255-224	

t*:x-y...任意の階調(x)から別の任意の階調(y)への変化時間

 $\tau r1 = \Sigma(tr:x-y)/36, \tau d1 = \Sigma(td:x-y)/36$

条件2: 「任意の明るい階調」及び「任意の暗い階調」となる信号を入力し、その時の受光器出力の時間変化にて τ d2もしくは τ r2を測定し、この最大値となる階調入力で定義します。

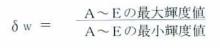


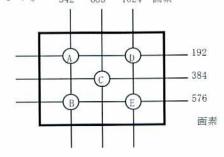
【注4】画面中央部で測定します。

【注5】応答速度の規定値は、入力タイミング標準値にてO/S駆動した時の値です。

【注6】輝度分布の定義

右図に示す5点(A~E)の測定値で、次の計算式にて定義します。 342 683 1024 画素

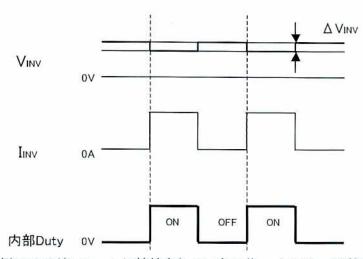






10. モジュールの取り扱い

- a) コネクタケーブルの挿抜時は、必ずモジュールに入力する電源を OFF にしてから行って下さい。
- b) 本製品は、高圧を発生するインバータ回路搭載している為、通電中にインバータカバー、 CCFTのリード端子部を触らないでください。触ると感電の恐れがあります。
- c) 調光に関し、バースト調光を採用している為、 I_{INV} がダイナミックに変動し、 ΔV_{INV} が発生します。インバータ回路と周辺回路との電源接続方法(共通インピーダンス)により音声出力等への影響を与える事がありますので注意下さい。



- ※インバータ基板側GNDがシャーシに接続されていない為、インバータ電源供給側にてGNDをシャーシに接続してください。
- d) 取り付け穴を同一平面で固定し、モジュールに "ソリ" や "ネジレ" 等のストレスが加わらないようにして下さい。
- e) パネル表面の偏光板は傷つき易いので、取り扱いには十分注意して下さい。
- f) 水滴等が長時間付着すると変色やシミの原因になりますので、すぐに拭き取って下さい。
- g) パネル表面が汚れた場合は、脱脂綿あるいは柔らかい布等で拭き取って下さい。
- h) ガラス微細配線部品を使用しておりますので、落としたり固いものに当てたり、強い衝撃を加えると、ワレ、カケや内部断線の原因になりますので、取り扱いには十分注意して下さい。
- i) CMOS LSIを使用していますので、取り扱い時の静電気に十分注意し、人体アースなどの配慮をして下さい。
- j) モジュール取り付け部のグランディングは、EMIや外来ノイズの影響が最小となる様に 考慮願います。
- k) モジュール裏面には、回路基板がありますので、設計組立時、及び取り扱い時にストレス が加わらないようにして下さい。ストレスが加わると回路部品が破損する恐れがあります。
- 1) その他、通常電子部品に対する注意事項は遵守して下さい
- m) モジュール裏面に常時一定の圧力がかかると表示むら、表示不良などの原因となりますの で裏面を圧迫するような構造にはしないでください。
- n) モジュールの取り扱い及び機器への組み込みに際して、酸化性または還元性ガス雰囲気中での長期保管ならびに、これらの蒸気を発生する試薬、溶剤、接着剤、樹脂等の材料の使用は、腐食や変色の原因となることがあります。



11. 出荷形態

a) カートン積み上げ段数 : 2段 b) 最大収納台数 : 5台

c) カートンサイズ : (LQ370T3LZ44) 925(W) × 470(D) × 790(H)

(LQ370T3LZ44K) 980(W) × 460(D) × 721(H) ▲B

d) 総重量 : 55kg (Max)

図4(LQ370T3LZ44)、図6(LQ370T3LZ44K)に包装形態図を示します。

12. 信頼性項目

No.	試験項目	試 験 内 容	備考
1	高温保存	周囲温度 60℃ の雰囲気中に 240H放置	
2	低温保存	周囲温度 -25℃ の雰囲気中に 240H 放置	
3	高温高湿動作	周囲温度 40℃、湿度 95% RHの雰囲気中で 240H 動作 (ただし結露がないこと)	
4	高温動作	周囲温度 50℃ の雰囲気中で 240H 動作 (このときパネル温度は 60℃ MAX)	
5	低温動作	周囲温度 0℃ の雰囲気中で 240H 動作	
6	振動	<正弦波> 周波数範囲:10~57Hz/片振幅:0.075mm :58~500Hz/加速度,9.8m/s ² 掃引の割合:11分間 試験時間 :3 H (X, Y, Z方向 1 H)	【注】
7	衝撃	最高加速度: 490m/s ² パルス: 11ms, 正弦半波 方向: ±X, ±Y, ±Z 回数: 1回/1方向	【注】
8	静電気耐圧	下記条件にて、誤動作、破壊なき事 保存時 接触放電:±10kV、気中放電:±20kV 動作時 接触放電:±8kV、気中放電:±15kV 条件:150pF、330Ω	

【注】振動・衝撃により、パネルズレ等の異常が起こらないものとする。

【評価方法】標準状態において出荷検査基準書の検査条件の下、実用上支障となる変化がない事と します。

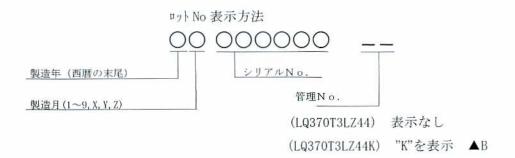


13. その他

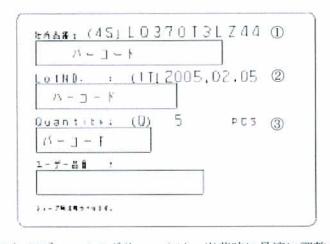
1) ラベル

モジュール裏面に、SHARP・製品型名(LQ370T3LZ44)・製造番号・MADE IN JAPANを表示したラベルを貼付します。





2) 包装箱表示



- ① 当社品番 (管理品番) ▲B (LQ370T3LZ44) LQ370T3LZ44 (LQ370T3LZ44K) LQ370T3LZ44K
- ② 生産日付(梱包日)
- ③ モジュール数量
- 3) モジュールのボリュームは、出荷時に最適に調整されていますので、調整値を変更しないで下さい。 調整値を変更されますと、本仕様を満足しない場合があります。
- 4) 故障の原因となりますので、決してモジュールを分解しないで下さい。
- 5) 長時間の固定パターン表示での使用は、残像現象が起こる場合がありますのでご注意ください。
- 6) オゾン層破壊化学物質は使用していません。



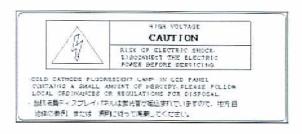
7) 材料表示ラベル(LQ370T3LZ44のみ使用) ▲B 光学部材の材料をモジュール裏面にラベル表示しています。 (表示例)

MATERIAL INFORMATION

OPTICAL FILM: > <u>PC</u>, PEST, AKUR-X, <u>PC</u> <
DIFFUSER SHEET: > PMMA-X, <u>PET</u> <
DIFFUSER BOARD: > SMMA, PS <

REFLECTOR : > PAK-QD, <u>PET+PMP</u> <

8) 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規 則に従って破棄してください。モジュール裏面にラベル表示をしています。



- 9)表示品位及び外観基準に関しましては、出荷検査基準書を参照願います。
- 10) 本仕様書に疑義が生じた場合は、双方の打合せにより解決するものとします。

14. 保管条件

<保管温湿度環境条件範囲>

温度

0~40℃

相対湿度 95%以下

(注)・保管温湿度環境の平均値としては、下記条件を参考に管理願います。

夏場20~35℃ 85%以下

冬場 5~15℃ 85%以下

40℃ 95%RHの環境下で保管される時間が、累計で240時間以内に管理願います。

直射日光

・製品に直射日光が直接当たらないように包装状態か暗室で保管願います。

雰囲気

・腐食性ガスや揮発溶剤の発生の危険性がある場所では保管しないで下さい。

結露防止に対するお願い

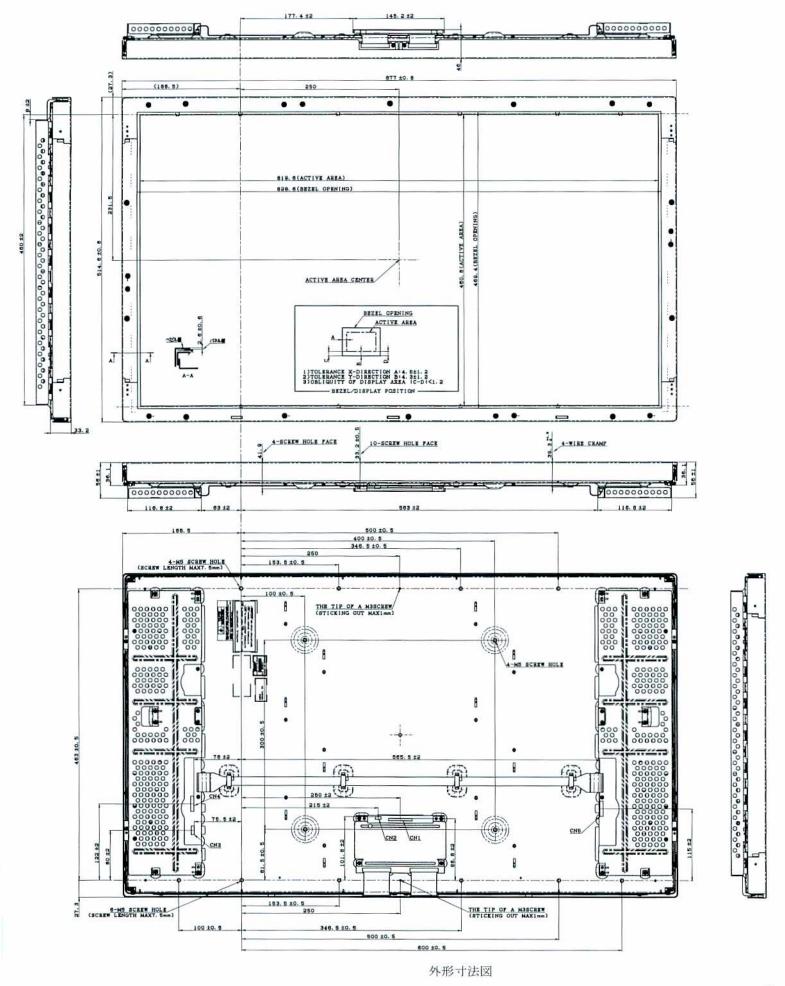
- ・結露を避けるため包装箱は直接床に置かず、必ずパレットか台の上に保管願います。 またパレット下側の通風を良くするために、一定方向に正しく並べて下さい。
- ・保管倉庫の壁から離して保管願います。

上記保管条件にて1年以内の保管として下さい。

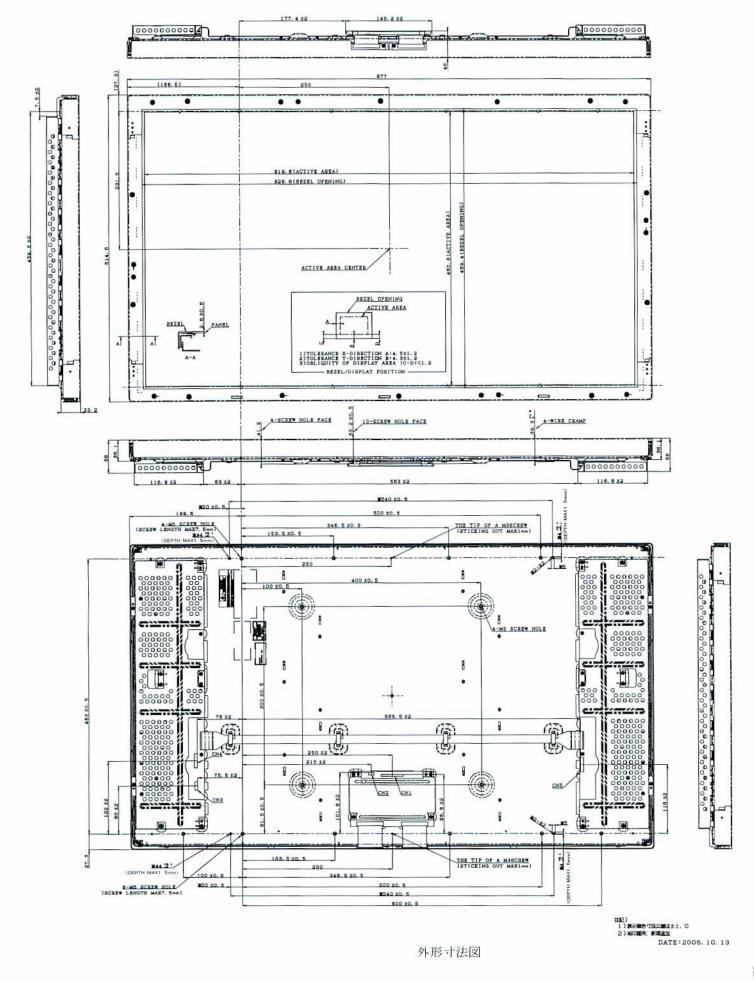
- ・倉庫内の通風を良くするよう注意頂き換気装置などの設置を御配慮下さい。
- ・自然環境下以上の急激な温度変化がなきよう管理願います。

保管期間

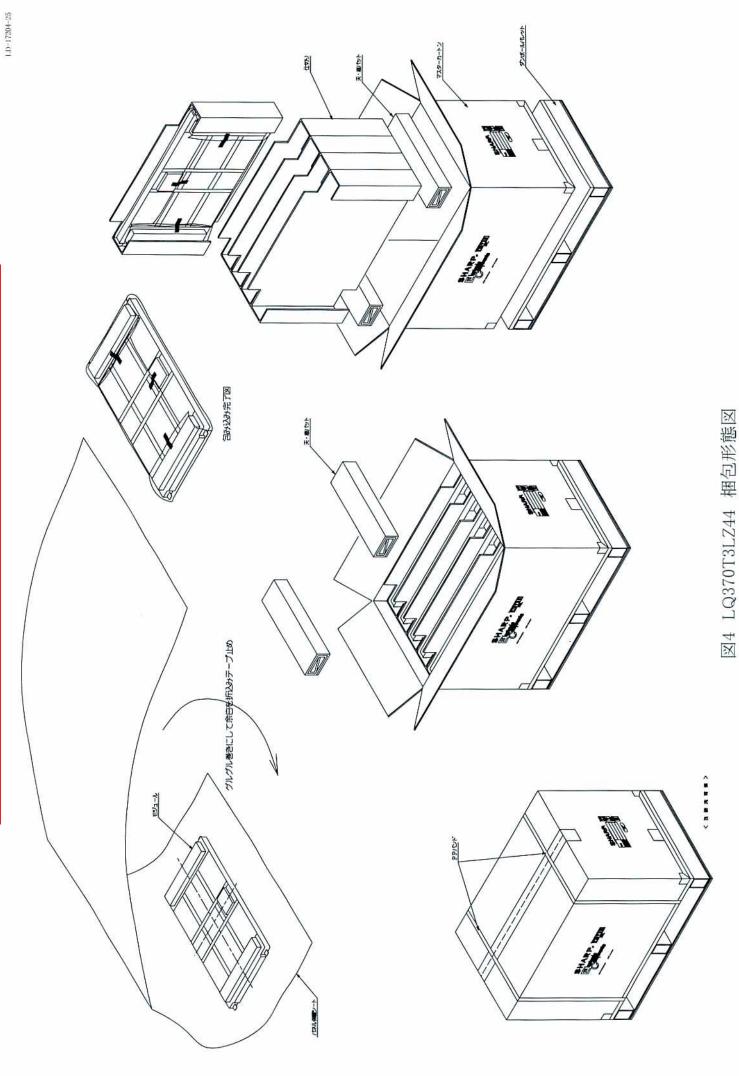
期間











Global LCD Panel Exchange Center

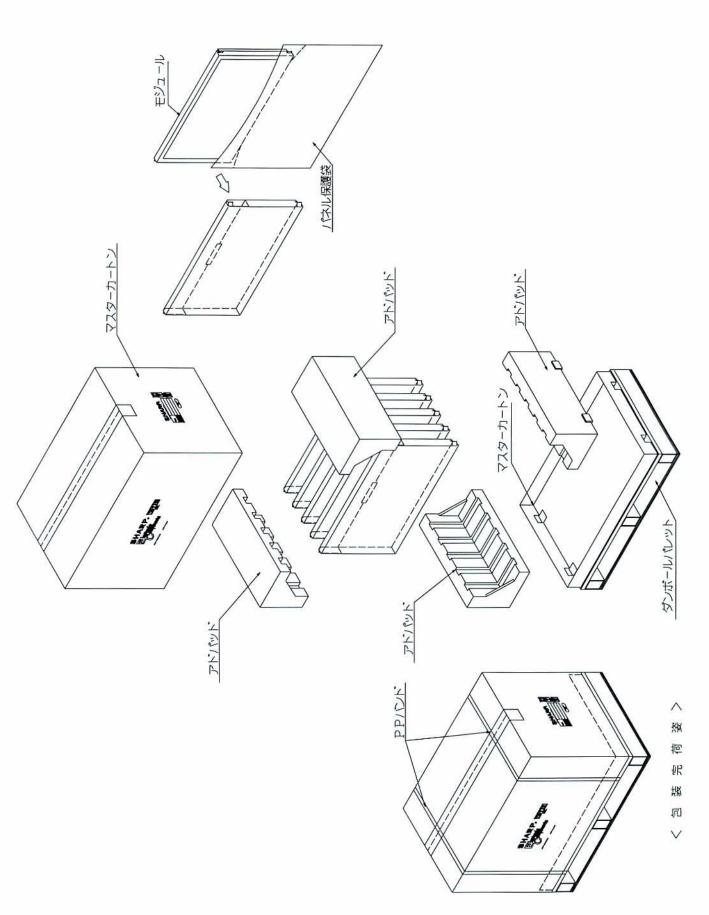


図6 LQ370T3LZ44K 梱包形態図